推計値の概要

1 農業総産出額(全国推計)

平成22年の農業総産出額は8兆1,214億円で、前年に比べ0.8%減少した。

これは、野菜、果実の産出額は価格の上昇により増加したものの、米の産出額が価格の低下により減少したことによる。

主要部門別に構成割合をみると、畜産計は2兆5,525億円で農業総産出額の31.4%を占めており、次いで、野菜が2兆2,485億円で同27.7%、米が1兆5,517億円で同19.1%を占めている。

 区 分	産 出	対 前 年	
<u></u>	実額	構成比	増 減 率
	億円	%	%
農業総産出額	81,214	100.0	0.8
うち耕種計	55,127	67.9	1.4
うち 米	15,517	19.1	13.6
野菜	22,485	27.7	7.8
果実	7,497	9.2	7.3
畜 産 計	25,525	31.4	0.2
うち 肉用牛	4,639	5.7	3.7
乳用牛	7,725	9.5	2.3
豚	5,291	6.5	3.3
鶏	7,352	9.1	3.8

表 1 農業総産出額(平成22年)

注:乳用牛には生乳、鶏には鶏卵、ブロイラーを含む。

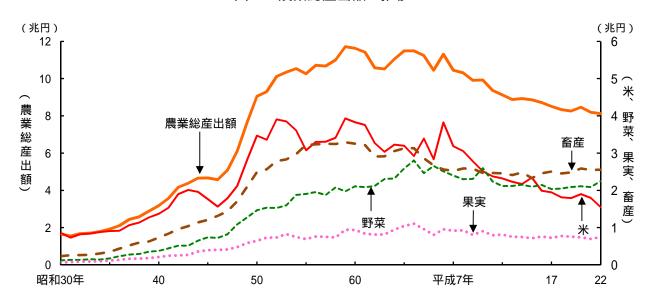


図1 農業総産出額の推移

(1) 耕種部門

耕種部門の産出額は5兆5,127億円(農業総産出額に占める構成比67.9%)で、 前年に比べ1.4%減少した。

- ア 米の産出額は1兆5,517億円(同19.1%)で、前年に比べ13.6%減少した。 これは、価格が低下したことによる。
- イ 野菜の産出額は2兆2,485億円(同27.7%)で、前年に比べ7.8%増加した。 これは、価格が上昇したことによる。
- ウ 果実の産出額は7,497億円(同9.2%)で、前年に比べ7.3%増加した。 これは、価格が上昇したことによる。
- エ 花きの産出額は3,512億円(同4.3%)で、前年に比べ0.2%増加した。

(2) 畜産部門

畜産部門の産出額は2兆5,525億円(農業総産出額に占める構成比31.4%)で、 前年に比べ0.2%増加した。

- ア 肉用牛の産出額は4,639億円(同5.7%)で、前年に比べ3.7%減少した。これは、生産量が減少したことに加え、価格が低下したことによる。
- イ 乳用牛の産出額は7,725億円(同9.5%)で、前年に比べ2.3%減少した。 これは、生乳の生産量が減少したことに加え、価格が低下したことによる。
- ウ 豚の産出額は5,291億円(同6.5%)で、前年に比べ3.3%増加した。 これは、価格が上昇したことによる。
- エ 鶏の産出額は7,352億円(同9.1%)で、前年に比べ3.8%増加した。 これは、鶏卵の価格が上昇したことによる。

表 2 農業総産出額

区 分	平成2	1年	22		対前年
	実額	構成比	実額	構成比	増減率
	┃ ┃ 億円	%	億円	%	%
農業総産出額	81,902	100.0	81,214	100.0	0.8
うち 耕 種 言	55,899	68.3	55,127	67.9	1.4
うち 米	17,950	21.9	15,517	19.1	13.6
麦	649	0.8	469	0.6	27.7
豆	688	0.8	619	0.8	10.0
い も 数	2,070	2.5	2,071	2.6	0.0
野 茅	20,850	25.5	22,485	27.7	7.8
果 寒	6,984	8.5	7,497	9.2	7.3
花き	3,506	4.3	3,512	4.3	0.2
工芸農作物	2,434	3.0	2,143	2.6	12.0
畜 産 詰	25,466	31.1	25,525	31.4	0.2
うち 肉 用 4	4,819	5.9	4,639	5.7	3.7
乳 用 4	7,906	9.7	7,725	9.5	2.3
豚	5,120	6.3	5,291	6.5	3.3
鶏	7,086	8.7	7,352	9.1	3.8

注:乳用牛には生乳、鶏には鶏卵、ブロイラーを含む。

(3) 生產農業所得

生産農業所得は2兆8,395億円で、前年に比べ9.4%増加した。

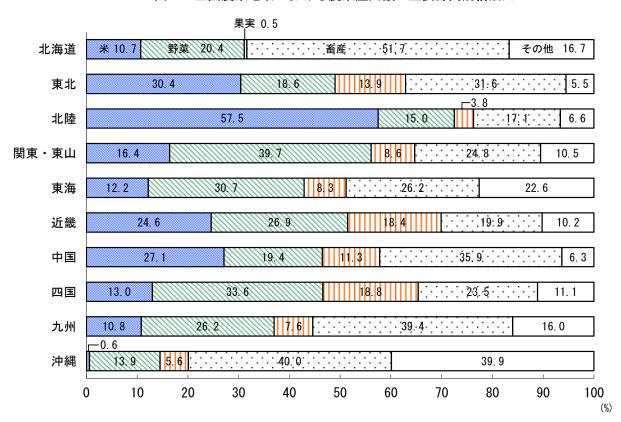
表 3 生産農業所得(全国)

	生産農業所得			
年次	実額	対前年 増減率		
	億円	%		
平成 16 年	33,887	7.2		
17	32,030	5.5		
18	30,803	3.8		
19	30,207	1.9		
20	27,604	8.6		
21	25,946	6.0		
22	28,395	9.4		

2 農業産出額(都道府県別推計)

(1) 平成22年の農業産出額について全国農業地域別にみると、北陸は米、関東・東山、東海、近畿及び四国は野菜、北海道、東北、中国、九州及び沖縄は畜産計がそれぞれ最も多くなっている。

図2 全国農業地域における農業産出額の主要部門別構成比



(2) 主要部門について農業産出額が最も多い都道府県をみると、米は新潟県で1,422億円(部門の都道府県の合計に占める割合は9.0%)、野菜は北海道で2,032億円(同9.0%)、果実は青森県で746億円(同10.0%)、肉用牛は鹿児島県で741億円(同14.6%)、乳用牛は北海道で3,634億円(同47.0%)、豚は鹿児島県で665億円(同12.4%)、鶏は鹿児島県で766億円(同9.8%)となっている。

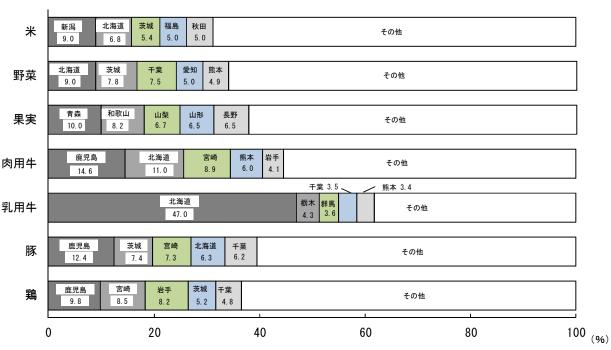


図3 主要部門における農業産出額の都道府県の構成比

注:乳用牛には生乳、鶏には鶏卵、ブロイラーを含む。